

# 事務事業実績測定調査

10315020004	一時預かり補助事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	50.保護者のさまざまなニーズに応じて、子どもが安心して教育・保育を受けられる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名	保育サービスの充実(保育料の軽減等)	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1992 (H04) 年度		～		
根拠法令等	枚方市一時預かり事業補助金交付要綱・保育事業補助金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	育児疲れのリフレッシュや、短時間の就労・就学等を行う間、子どもを預けることができる状態。				
事業概要	<p>一時預かりを実施する以下の私立保育所(園)14施設に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。</p> <p>光の峰保育園、親愛保育園、常称寺保育園、長尾保育園、くずはあけぼの保育園、村野保育園、牧野保育園、青桐保育園、第2長尾保育園、三矢ゆりかご保育園、宇山光の子保育園、蹉跎保育園、枚方たんぽぽ保育園、香里敬愛保育所(令和元年度は一時預かり事業休止)</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	一時預かり事業の延べ利用者数 (第2期子ども・子育て支援事業計画の目標事業量)					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	26,298	24,990	24,489	23,999		
実績	21,492					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.55	0.55	0.45
正職員数	0.55	0.55	0.45
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	4,331	4,373	3,608
正職員人件費(換算額)	4,331	4,373	3,608
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	105,227	100,816	59,218
■事務事業の総計(千円)	109,558	105,189	62,826
国庫支出金	29,173	28,800	18,811
府支出金	29,173	28,800	18,811
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	51,212	47,589	25,204

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	81.72%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	私立保育所において、保護者の入院・育児疲れの理由により延べ12,687人、週2,3日程度の就労の理由により延べ8,805人の利用があった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	市民に事業の周知を図り、利用の促進を図る。	

# 事務事業実績測定調書

10315020005	公立保育所民営化事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	50.保護者のさまざまなニーズに応じて、子どもが安心して教育・保育を受けられる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名	待機児童対策推進事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2002 (H14) 年度		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	公立保育所の民営化を進めることにより、国・府からの財源を確保し、各種子育て支援施策に活用し、ひいては子どもが健やかに成長できる環境づくりにつながっている状態。				
事業概要	枚方市保育ビジョンで定めた拠点園以外の残る5園の公立保育所の内、走谷保育所の民営化を進める。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	民営化後の保護者アンケートにおいて、現状に満足している割合					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	100	0	100	100		
実績	83.9					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	7.40	0.40	1.05
正職員数	0.40	0.40	1.05
非正規職員数(計)	7.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	7.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	3,416	3,180	8,418
正職員人件費(換算額)	3,150	3,180	8,418
非正規職員人件費(計)	266	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	266	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	12,622	8,691
■事務事業の総計(千円)	3,416	15,802	17,109
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	3,416	15,802	17,109

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	83.90%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	<p>走谷保育所民営化については、運営法人による園舎の増改築が完了し、新園舎での保育を開始し、平成31年4月に30名の定員増を行った。また、仮設園舎用地の現状回復も完了した。</p> <p>平成31年7月に行った民営化後のアンケートにおいては、保育に満足している割合が83.9%と、過去の民営化の例と比較しても高い満足度である。</p> <p>「就学前の教育・保育施設に係るひらかたプラン」に基づき、渚保育所・渚西保育所の統合・民営化に向け、令和元年11月に枚方市立保育所民営化に係る運営法人選定審査会(渚保育所・渚西保育所)を設置し、令和2年2月に同審査会から答申を受け、運営法人を決定した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>渚保育所・渚西保育所の民営化を進めるため、令和2年度中に引継ぎを行い、令和3年4月に、渚保育所の民営化を実施する。</p> <p>渚西保育所についても令和3年度中に引継ぎを行い、令和4年4月に民営化を実施する。渚西保育所の民営化と同時に、両保育所を統合し、新園舎での保育を開始する。</p>	

# 事務事業実績測定調書

10315020006	産休等代替職員補助事業		
測定年度	2019(R1)年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	50.保護者のさまざまなニーズに応じて、子どもが安心して教育・保育を受けられる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2014(H26)年度		～		
根拠法令等	枚方市産休等代替職員費補助金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	代替保育士等の賃金相当分を施設へ支援することで、当該職員が休業がしやすく、施設でも代替保育士等を確保しやすい環境になり、保育士等の処遇改善や安定して良好な保育環境が確保されている状態。				
事業概要	児童福祉施設等の職員が出産や傷病で休暇を取得する際に、施設に対し、代替職員に必要となる費用を支援する。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	離職しなかった人数 【算出式:】補助対象となった人の内離職しなかった人の割合					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	—					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.05	0.05	0.05
正職員数	0.05	0.05	0.05
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	394	398	401
正職員人件費(換算額)	394	398	401
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	1,141	1,967	768
■事務事業の総計(千円)	1,535	2,365	1,169
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,535	2,365	1,169

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	産休職員2人 (産休等代替職員延べ勤務日数 128.5日、交付補助金額 768,430円)	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き事業の啓発に努めるとともに、産休や病休の取得しやすい環境整備を促進する。	

# 事務事業実績測定調査

10315020007	子ども・子育て支援事業計画推進事業		
測定年度	2019(R1)年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	50.保護者のさまざまなニーズに応じて、子どもが安心して教育・保育を受けられる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2013(H25)年度		～		
根拠法令等	子ども・子育て支援法第61条				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	「枚方市子ども・子育て支援事業計画」の推進を行うことで、基本理念「子どもが笑顔で健やかに成長できるまち枚方」が実現されている状態。				
事業概要	子ども・子育て支援新制度の目的や意義を踏まえ、策定している「枚方市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子ども・子育て支援に関する施策を総合的かつ計画的に推進する。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	「枚方市子ども・子育て支援事業計画」に係る取り組み一覧の進捗管理において、今後の方向が「継続・推進」、「充実・強化」又は「終了(完了)」とされた事業の割合。					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	96.8	97.3	97.7		
実績	95.8					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.50	0.40	0.30
正職員数	0.50	0.40	0.30
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	3,937	3,180	2,405
正職員人件費(換算額)	3,937	3,180	2,405
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	3,937	3,180	2,405
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	3,937	3,180	2,405

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	-	
事務事業の実績	<p>社会福祉審議会子ども・子育て専門分科会において、子ども・子育て支援事業計画の進捗管理の報告を行った。また、第2期計画の策定に向けて目標事業量の検討や事業内容の確認を行った。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>枚方市子ども・子育て支援事業計画については、令和元年度が最終年度となるため、総括を行い、令和元年度末に策定された第2期計画に引き継ぐ。</p>	

# 事務事業実績測定調書

10315020008	子ども・子育て支援法に基づく給付事務		
測定年度	2019(R1)年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	50.保護者のさまざまなニーズに応じて、子どもが安心して教育・保育を受けられる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的の事務事業
事業期間	不明		~		
根拠法令等	子ども・子育て支援法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	教育・保育を行う施設の安定的な運営を維持することで、児童の健やかな成長を促す教育・保育環境が確保されている状態。				
事業概要	各施設に対して教育・保育の実施に係る運営の費用を給付する。 国・府へ負担金の請求及び実績報告をする。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	各施設の利用延べ人数 各施設に入園した園児数(全園で12ヶ月の間に教育・保育を提供した園児の延べ人数) ※目標は定員(全園)×12ヶ月で積算(4月1日現在)					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	104,416	113,937	115,017	116,337		
実績	113,337					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	3.88	3.25	3.00
正職員数	2.75	1.95	2.20
非正規職員数(計)	1.13	1.30	0.80
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	1.13	1.30	0.80
■人件費総額(千円)	21,939	15,777	19,242
正職員人件費(換算額)	21,654	15,504	17,637
非正規職員人件費(計)	285	273	1,605
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	285	273	1,605
■直接経費(千円)	7,813,684	8,031,452	8,607,028
■事務事業の総計(千円)	7,835,623	8,047,229	8,626,270
国庫支出金	2,612,127	2,772,492	3,408,105
府支出金	1,419,456	1,395,567	1,650,190
市債	0	0	0
受益者負担	1,649,421	1,564,604	1,106,275
その他	0	0	1,466
一般財源	2,154,619	2,314,566	2,460,234

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	108.54%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	各施設が提供した教育・保育の運営に係る費用(私立保育所75,080人、私立認定こども園34,035人、私立小規模事業実施施設1,746人、私立幼稚園2,476人)を給付した。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、適正に事務を行う。	

# 事務事業実績測定調書

10315020009	私立保育所職員研修費補助事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	50.保護者のさまざまなニーズに応じて、子どもが安心して教育・保育を受けられる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1993 (H05) 年度		～		
根拠法令等	枚方市私立保育所職員研修費補助金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	研修費用を補助することで、保育現場の現状に対する課題に即した研修やニーズに沿った研修を実施することができ、本研修を経て、保育士等の資質向上および保育現場における様々な課題への対応が出来るようになる状態。				
事業概要	1979年度から枚方市私立保育園連盟へ研修事業を委託していたが、1993年度から職員の資質及び保育内容の向上を図るため、枚方市私立保育園連盟に研修費の補助を交付している。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	研修参加者による研修の満足度 【算出式:】研修参加者へのアンケートで「参加して良かった」と答えた人の割合					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	—					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.10	0.05	0.05
正職員数	0.10	0.05	0.05
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	787	398	401
正職員人件費(換算額)	787	398	401
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	450	450	450
■事務事業の総計(千円)	1,237	848	851
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,237	848	851

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	研修開催回数:2回 研修参加人数:374名	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	補助金交付申込み時や実績報告時における研修内容の審査等を通し、参加人数の増加及び研修内容の充実を図る。	

# 事務事業実績測定調査

10315020010	私立保育所等機能充実補助事業		
測定年度	2019(R1)年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	50.保護者のさまざまなニーズに応じて、子どもが安心して教育・保育を受けられる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	保育対策総合支援事業補助金交付要綱、子ども・子育て支援交付金交付要綱 枚方市私立保育所子ども・子育て支援事業補助金交付要綱、枚方市小規模保育所子ども・子育て支援事業補助金交付要綱、 枚方市認定こども園子ども・子育て支援事業補助金交付要綱、枚方市小規模保育事業所B型子ども・子育て支援事業補助金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	児童一人ひとりに対し、よりきめ細やかな質の高い保育の提供することで、仕事と家庭の両立支援や子どもの健やかな成長につなげることができる状態。				
事業概要	各施設の設置者に対して、以下の内容について予算の範囲内で補助金を交付する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・嘱託医手当加算</li> <li>・運営費加算</li> <li>・病児・病後児保育補助</li> <li>・開所時間推進費補助</li> <li>・障害児保育補助</li> <li>・延長保育事業費補助</li> <li>・食物アレルギー対策費補助</li> <li>・夜間保育事業費補助</li> <li>・地域子育て支援補助</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	公私立施設入所児童数のうち私立施設の入所児童数の割合 (私立施設入所延べ児童数/公私立施設入所延べ児童数)					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	86.5	83	85	85		
実績	83					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.18	2.73	1.67
正職員数	1.05	1.43	1.30
非正規職員数(計)	1.13	1.30	0.37
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	1.13	1.30	0.37
■人件費総額(千円)	8,553	11,643	11,167
正職員人件費(換算額)	8,268	11,370	10,422
非正規職員人件費(計)	285	273	745
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	285	273	745
■直接経費(千円)	1,264,857	1,350,341	1,425,921
■事務事業の総計(千円)	1,273,410	1,361,984	1,437,088
国庫支出金	64,020	71,244	111,700
府支出金	53,406	54,321	57,670
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,155,984	1,236,419	1,267,718

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	95.95%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	各施設に対して、各補助対象事業の実績に応じて補助金を交付した。	
今後の方向性	拡充・重点化	
具体的な 今後の取組方針	補助金を活用することで、私立の各施設の保育の充実を図る。 今後は、保育所、認定こども園、小規模保育事業実施施設の補助内容の整理を行うとともに、新たな補助項目の創設に向けて補助制度の見直しを行い、さらなる保育の充実を図る。	

# 事務事業実績測定調査

10315020011	私立保育所等施設整備補助事業		
測定年度	2019(R1)年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	50.保護者のさまざまなニーズに応じて、子どもが安心して教育・保育を受けられる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名	待機児童対策推進事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	安心子ども基金管理運営要領、大阪府安心子ども基金特別対策事業補助金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	保育所・幼保連携型認定こども園の整備・防犯対策の拡充を行うことにより、入所中の児童が良好な環境で保育を受けることができ、かつ、施設整備に合わせて定員増を行うことで、待機児童の受入が可能となる状態。				
事業概要	保育所の老朽化に伴う増改築等とあわせて定員増を行う私立保育所の設置者及び幼保連携型認定こども園へ移行するために保育所機能部分の整備を行う施設の設置者に対して、予算の範囲内で補助金を交付する。 防犯対策の強化のための整備を行う私立保育所、認定こども園に対して、予算の範囲内で補助金を交付する。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	待機児童数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	—	32	20	60		
実績	262					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.50	0.70	0.80
正職員数	0.50	0.70	0.80
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	3,937	5,566	6,414
正職員人件費(換算額)	3,937	5,566	6,414
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	202,997	224,412	731,428
■事務事業の総計(千円)	206,934	229,978	737,842
国庫支出金	65,959	157,325	11,321
府支出金	90,509	25,876	566,075
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	50,466	46,777	160,446

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	-	
事務事業の実績	<p>通年での待機児童の解消に向け、令和元年7月には、特に年度途中に待機児童が多く発生している南部エリアに新たに私立保育園を創設し、90人の定員増を行うとともに、令和2年度当初には私立保育園の増改築により、さらに50人の定員増を行ったが、令和2年4月1日現在でいわゆる潜在的待機児童を含む262人の待機児童が発生した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	待機児童の状況や今後の保育ニーズ、各保育所(園)等の整備意向などを踏まえ、新たな私立保育園等の増改築などに取り組んでいく。	

# 事務事業実績測定調査

10315020012	私立幼稚園等幼児教育充実補助事業		
測定年度	2019(R1)年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	50.保護者のさまざまなニーズに応じて、子どもが安心して教育・保育を受けられる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2012(H24)年度		～		
根拠法令等	枚方市私立幼稚園等幼児教育充実事業費補助金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	各園の特色を持った幼児教育の充実を図ることで、保護者の様々なニーズに応えるとともに、児童のすこやかな成長につなげることができる状態。				
事業概要	<p>枚方市私立幼稚園等幼児教育充実事業費補助金交付要綱に基づき、私立幼稚園等設置者から補助金交付申請のあった事業について、事業計画書等及び実績報告書の審査を行う。なお、審査に際しては、幼稚園園長経験者(幼児教育について知見を有する者)の意見を聴取した上で行う。</p> <p>なお、補助金交付対象となる取り組み内容については、次の1～4の事業とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 幼児教育と小学校教育との円滑な接続に資する事業 代表的行事・取り組み: 小学校授業体験、小学校給食体験、小学生との交流会</li> <li>2. 地域の自然、人材、行事、公共施設等を活用し、幼児に多様な体験をする機会を提供する事業 代表的行事・取り組み: 生活発表会、農作物等の収穫体験、自然体験教室、異動動物園招聘、高齢者施設訪問</li> <li>3. 幼児の保護者その他の関係者に幼児の知育、食育及び体育についての理解を深める機会を提供する事業 代表的行事・取り組み: 子育て相談会、子育て講演会、親子教室(絵画・造形・リミック等)</li> <li>4. 1～3の他、幼児の知育、食育及び体育の充実に資する事業 代表的行事・取り組み: 園庭開放、教員研修、未就園児教室、園児と未就園児の交流会</li> </ol>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	本事業を利用した子どもの延べ人数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	—	4339	4339	4339		
実績	—					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.05	0.05	0.05
正職員数	0.05	0.05	0.05
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	394	398	401
正職員人件費(換算額)	394	398	401
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	4,940	4,814	4,783
■事務事業の総計(千円)	5,334	5,212	5,184
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	5,334	5,212	5,184

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	6月に私立幼稚園9園及び私立認定こども園8園より補助金の交付申込を受け交付決定し、年度末に提出された事業報告書及び決算書等の内容を審査し17園全園に対する補助金の交付額を確定し支給を行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き幼児教育の充実を図っていく。	

# 事務事業実績測定調書

10315020014	病児保育事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	50.保護者のさまざまなニーズに応じて、子どもが安心して教育・保育を受けられる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名	保育サービスの充実(保育料の軽減等)	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1979 (S54) 年度		～		
根拠法令等	枚方市病児保育運営要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	子どもが病気又はその回復期にある場合も、仕事を休めないなど保育が必要な保護者が、病児保育室での保育の提供を受けることができる状態。				
事業概要	<p>市内に居住し、保育所(園)等で保育されている児童を対象者に、枚方市病児保育室(市立ひらかた病院)、枚方病児保育室くるみ((医)保坂小児クリニック)、ピッコロケアルーム((医)田辺こどもクリニック)、クオレ((医)にしだ小児クリニック)の市内4ヶ所の病児保育室で実施。利用前に各クリニック等の受診が必要。</p> <p>平成28年4月より、市内在住の児童を優先して受入れを行ったうえで定員に達していない場合に限り、市内に勤務している保護者の子どもについて受入れを拡大している。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	病児保育室の利用者人数 (第2期子ども・子育て支援事業計画の目標事業量)					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	3,766	3,777	3,672	3,588		
実績	3,729					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	4.20	4.10	3.51
正職員数	1.20	1.10	1.20
非正規職員数(計)	3.00	3.00	2.31
再任用職員数	1.00	1.00	0.77
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	2.00	2.00	1.54
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	19,046	13,668	13,545
正職員人件費(換算額)	9,449	8,746	9,620
非正規職員人件費(計)	9,597	4,922	3,925
再任用職員人件費(換算額)	4,444	4,922	3,925
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	5,153	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	57,166	55,591	55,960
■事務事業の総計(千円)	76,212	69,259	69,505
国庫支出金	18,385	17,062	18,039
府支出金	18,385	17,062	18,039
市債	0	0	0
受益者負担	1,461	1,273	1,568
その他	0	0	0
一般財源	37,981	33,862	31,859

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	99.01%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	枚方市病児保育室812人、枚方病児保育室くすみ1,268人、ピッコロケアルーム1,146人、クオレ503人。 ※市内在住者利用分を記載。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、病児保育事業の充実を図っていく。	

# 事務事業実績測定調書

10315020032	小規模保育施設整備事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	50.保護者のさまざまなニーズに応じて、子どもが安心して教育・保育を受けられる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名	待機児童対策推進事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2016 (H28) 年度		～		
根拠法令等	子ども・子育て支援法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	民間法人等に対し、小規模保育事業の整備・開設に伴う補助を行うとともに、公立の小規模保育施設を開設することで、3歳未満児の定員を拡大し、適切な保育環境を提供することができる状態。				
事業概要	平成29年度からの小規模保育事業の実施に向けて、旧枚方区検察庁舎(4月開設)及び北部支所(7月開設)の整備を行う。 社会福祉法人による小規模保育事業の開設(平成30年4月開設)に対して、施設整備等に係る補助を行う。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	待機児童数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	—	32	20	60		
実績	262					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.95	0.50	0.15
正職員数	0.95	0.50	0.15
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	7,480	3,976	1,203
正職員人件費(換算額)	7,480	3,976	1,203
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	87,834	164,833	290
■事務事業の総計(千円)	95,314	168,809	1,493
国庫支出金	29,332	85,332	0
府支出金	14,666	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	286
一般財源	51,316	83,477	1,207

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	-	
事務事業の実績	<p>通年での待機児童の解消に向け様々な取り組みを進めたが、令和2年4月1日現在でいわゆる潜在的待機児童を含む待機児童が262人発生した。 枚方市役所分室及び、UR団地を活用した小規模保育事業については、事業者を公募したが応募がなかったため、実施に至らなかった。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	待機児童数の推移を見ながら、今後の事業実施について検討する。	

# 事務事業実績測定調査

10315020034	保育士等就職支援センター事業		
測定年度	2019(R1)年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	50.保護者のさまざまなニーズに応じて、子どもが安心して教育・保育を受けられる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名	待機児童対策推進事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2018(H30)年度		～		
根拠法令等	職業安定法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	保育所等からの、求人情報により、保育士等就職支援センターに登録された方を、それぞれの就労希望にあった施設に紹介し、マッチングにより各施設の安定的な保育士等の確保に繋がり、待機児童解消の一助となる状態。				
事業概要	<p>①保育士等の再就職支援コーディネーターによるマッチング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設からの求人に応じた求職者の紹介</li> <li>求職者のニーズにあった就職先の提案</li> <li>求職者と雇用者双方のニーズ調整</li> <li>市内保育所等に対する潜在保育士等の活用に関する助言</li> </ul> <p>②就職相談・就職セミナーの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>就職相談</li> <li>保育士のためのセミナーの開催</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	マッチング件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	12	42	45	48		
実績	42					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.55	1.45
正職員数	0.00	0.55	0.25
非正規職員数(計)	0.00	0.00	1.20
再任用職員数	0.00	0.00	1.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.20
■人件費総額(千円)	0	4,373	7,517
正職員人件費(換算額)	0	4,373	2,004
非正規職員人件費(計)	0	0	5,098
再任用職員人件費(換算額)	0	0	5,098
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	415
■直接経費(千円)	0	302	422
■事務事業の総計(千円)	0	4,675	7,939
国庫支出金	0	150	2,746
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	4,525	5,193

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	350.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	平成31年1月に設置した「枚方市保育士等就職支援センター」については、令和元年度から本格稼働し、「保育士等就職支援コーディネーター」を配置するとともに、ハローワークとの連携やセミナーや商業施設での出張相談会の実施などを実施することで、42件のマッチングにつなげた。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き求人情報や求職情報の登録を受け付けや窓口等での相談、保育士等の再就職支援のためのセミナー、商業施設等での出張相談会、ハローワークとの連携を行っていく。	

# 事務事業実績測定調書

10315020037	一時預かり補助事業(幼稚園型)		
測定年度	2019(R1)年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	50.保護者のさまざまなニーズに応じて、子どもが安心して教育・保育を受けられる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	枚方市一時預かり事業(幼稚園型)補助金交付要綱・枚方市私立幼稚園一時預かり事業補助金交付要綱・枚方市私立幼稚園預かり保育事業補助金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿(課題が解決した状態)	保護者の多様な就労や社会参加の機会が確保されるとともに、保護者の心理的・身体的負担の軽減等が図られる状態。				
事業概要	<p>私立幼稚園・認定こども園の教育部分に在園する子どもに対し、教育時間前後の預かり保育を実施している施設へ補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一時預かり事業(幼稚園型Ⅰ):くずはローズ幼稚園、明善めぐみ園、うみのほし幼稚園、春日丘幼稚園、勝山愛和香里ヶ丘幼稚園、鴻池学園第二幼稚園、鴻池学園第三幼稚園、清香学園幼稚園、報徳幼稚園、うらら幼稚園</li> <li>一時預かり事業(幼稚園型Ⅱ):春日東野幼稚園</li> <li>枚方市私立幼稚園預かり保育事業:春日東野幼稚園、浄幼稚園、楠京阪幼稚園、くずは青葉幼稚園、敬応学園幼稚園、第2ローズ幼稚園(休園中)、長尾幼稚園、東香里丘幼稚園、牧野幼稚園、みょうぜん幼稚園</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	一時預かり事業延べ利用者数(第2期子ども・子育て支援事業計画の目標事業量)					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	187,192	189,354	191,541	193,755		
実績	246,233					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.00	0.25
正職員数	0.00	0.00	0.25
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	0	2,004
正職員人件費(換算額)	0	0	2,004
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	55,330
■事務事業の総計(千円)	0	0	57,334
国庫支出金	0	0	14,824
府支出金	0	0	14,824
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	27,686

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	131.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>認定こども園及び幼稚園(新制度)で、在籍する児童の平日の教育時間前後や長期休業日、休日における一時預かりの利用が延べ110,751人あった。 また、幼稚園(私学助成園)で、在籍する児童の平日の教育時間前後や長期休業日、休日における一時預かりの利用が延べ135,482人あった。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	市民に事業の周知を図り、利用の促進を図る。	

# 事務事業実績測定調査

10315040002	ふれあいルーム補助事業		
測定年度	2019(R1)年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	52.子育てに対する相談体制の充実を図るとともに、子育て世帯が交流できる場を確保するなど、地域の子育て支援を進めます。	
	実行計画事業名	地域子育て相談・支援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2007(H19)年度		～		
根拠法令等	枚方市ふれあいルーム事業助成金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	子どもとその保護者の交流の場を設ける事で、保護者のリフレッシュや子どもが絵本に親しむ機会をつくとともに、子どものすこやかな成長につなげることができる状態。				
事業概要	本とふれあいながら親子の交流ができる場として、市民グループの運営により市内8か所の図書館などで9団体が「ふれあいルーム」を開設。絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどを実施(月4回開設:4団体、月2回開設:5団体)				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	利用者へのアンケートで利用してよかったと答えた人の割合					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	100	100	100	100		
実績	99					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.10	0.10	0.10
正職員数	0.10	0.10	0.10
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	787	795	802
正職員人件費(換算額)	787	795	802
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	1,830	1,680	1,555
■事務事業の総計(千円)	2,617	2,475	2,357
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,617	2,475	2,357

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	99.00%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	図書館及び生涯学習市民センターなど8施設において9団体が開設している。ふれあいルームを利用した延べ人数7,719人	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	地域子育て支援拠点施設及びこんにちは赤ちゃん事業等で、広くふれあいルームを紹介し、HPや枚方市子育て応援アプリ「スマイル☆ひらかたっ子」を活用し、開催日程や開催している様子を公開するなど、更なる事業周知を図る。	

# 事務事業実績測定調書

10315040003	多胎児家庭育児支援事業(補)		
測定年度	2019(R1)年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	52.子育てに対する相談体制の充実を図るとともに、子育て世帯が交流できる場を確保するなど、地域の子育て支援を進めます。	
	実行計画事業名	地域子育て相談・支援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2012(H24)年度		~		
根拠法令等	枚方市多胎児家庭育児支援事業実施要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	多胎児家庭の保護者の精神的、身体的負担が軽減され、ひいては子どものすこやかな成長につなげることができる状態。				
事業概要	<p>①多胎児が出生から3歳に達する日の前日まで、食事及び授乳や沐浴等の介助のため、1回当たり2時間、年10回を上限に、ホームヘルパーを無料で派遣する。</p> <p>②多胎児が1歳から3歳に達する日の前日まで、ファミリーサポートセンター利用料を年20時間を上限として助成する。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	多胎児家庭対象全世帯における登録世帯の割合 【算出式: 多胎児家庭対象世帯における登録世帯の割合】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	30	30	30		
実績	—					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.05	0.05	0.05
正職員数	0.05	0.05	0.05
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	394	398	401
正職員人件費(換算額)	394	398	401
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	310	351	577
■事務事業の総計(千円)	704	749	978
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	704	749	978

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	①ホームヘルパー派遣 利用回数84回 登録人数32世帯 ②ファミリーサポートセンター利用料補助 利用回数51回 登録人数20世帯	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	登録者増加に向けて、保育所等利用申込の窓口や出生届等の窓口で、本事業の対象となる多胎児を養育している保護者へ個別に事業を紹介する。 また、枚方市内の産婦人科及び小児科に多胎児支援のポスター・リーフレットを掲示し本事業の周知を行う。	

# 事務事業実績測定調査

10315040004	地域子育て支援事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	52.子育てに対する相談体制の充実を図るとともに、子育て世帯が交流できる場を確保するなど、地域の子育て支援を進めます。	
	実行計画事業名	地域子育て相談・支援事業	
総合計画体系②	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	39.高齢者が生きがいを持って生活できるよう、高齢者の技能・経験を生かせる活躍の場や若者との世代間交流の場の確保など社会参加を促進します。	
	実行計画事業名	保育所(園)・幼稚園における世代間交流事業	

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1998 (H10) 年度		～		
根拠法令等	児童福祉法第6条の2第6項・枚方市地域子育て支援拠点事業実施要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	子育て親子の交流の場を設け、子育て相談や地域の子育てに関する情報を提供することで、子育ての不安感等が軽減し子どものすこやかな成長につなげることができる状態。				
事業概要	<p>私立保育所(園)7カ所、公立保育所3カ所、ファミリーポートひらかた、すこやか広場きょうぶん、広場さぶりの計13カ所において、子育て親子の交流の場の提供、相談・援助の実施、地域の子育て関連情報の提供、講習等を実施する「地域子育て支援拠点事業」を実施する。その内、週5日型8施設においては、子育てサークルへの支援や子育て支援者育成、世代間交流など、地域全体での子育て親子の育ちの支援に関する取り組み(地域機能強化型事業)を実施する。</p> <p>「ファミリーサポートセンター事業」として、依頼会員・提供会員間の相互援助活動のサポートを行うとともに、2歳未満の家庭を対象に「無料体験事業」を実施する。</p> <p>全認可保育所(園)において、生後5～8カ月の間の1回と1歳の誕生月に、全ての親子を対象に保育所を体験してもらう「保育所(園)ふれあい体験事業」と、その内1歳の誕生月参加者に、絵本の読み聞かせと絵本1冊をプレゼントする「枚方版ブックスタート事業」を実施する。</p> <p>「親支援講座」を9講座(1講座4回連続)実施する。「ひらかた子育て応援ナビ」や「子育て応援アプリ」を活用し、子育てに役立つ情報提供を行う。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	利用者へのアンケートで利用してよかったと答えた人の割合 【算出式:】参加者へのアンケートで「参加して良かった」と答えた人の割合					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	—					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	8.72	9.91	11.08
正職員数	1.50	1.60	1.75
非正規職員数(計)	7.22	8.31	9.33
再任用職員数	3.00	2.00	2.11
任期付職員数	3.00	5.00	5.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	1.22	1.31	2.22
■人件費総額(千円)	40,188	45,996	50,304
正職員人件費(換算額)	11,811	12,722	14,030
非正規職員人件費(計)	28,377	33,274	36,274
再任用職員人件費(換算額)	13,332	9,844	10,757
任期付職員人件費(換算額)	12,015	20,175	20,780
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	3,030	3,255	4,737
■直接経費(千円)	75,806	100,820	78,143
■事務事業の総計(千円)	115,994	146,816	128,447
国庫支出金	34,143	34,870	35,886
府支出金	34,143	34,870	35,844
市債	0	0	0
受益者負担	347	415	350
その他	0	0	0
一般財源	47,361	76,661	56,367

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	-	
事務事業の実績	<p>市内13カ所において「地域子育て支援拠点」を開設し、講習等の実施回数288回、相談件数3,226件、参加者数67,740人であった。 また、子育て応援アプリ「スマイル☆ひらかたっ子」については、機能を新たに追加し、枚方市内の産婦人科にチラシを配付するなど周知の拡充を図った。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>利用者のニーズを踏まえて講習・講座等の充実を図るとともに、各事業の周知に向け、広報や子育て応援アプリ等を活用した情報発信に努める。</p>	

# 事務事業実績測定調書

10315040005	乳児家庭全戸訪問事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち	
	取り組みの方向	52.子育てに対する相談体制の充実を図るとともに、子育て世帯が交流できる場を確保するなど、地域の子育て支援を進めます。	
	実行計画事業名	地域子育て相談・支援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	2010 (H22) 年度		~		
根拠法令等	児童福祉法第6条の2第4項				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	虐待等の早期発見につなげるとともに、各種子育て支援情報の提供により子育ての不安感、負担感を解消し子どものすこやかな成長につなげることができる状態。				
事業概要	生後4か月までの乳児のいる全家庭(保健センターによる新生児家庭訪問実施家庭を除く)の訪問を行い、育児に関する不安、悩みの傾聴及び相談、子育ての支援に関する情報の提供、乳児とその保護者の心身の状況と養育環境の把握を行う。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	訪問対象者に対する実対応者数(対面での対応者数)の割合					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	-	85.84	87.03	88.25		
実績	80.82					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.05	0.05	0.10
正職員数	0.05	0.05	0.10
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	394	398	802
正職員人件費(換算額)	394	398	802
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	10,844	11,415	11,404
■事務事業の総計(千円)	11,238	11,813	12,206
国庫支出金	3,614	3,805	3,801
府支出金	3,614	3,805	3,801
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	4,010	4,203	4,604

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績／目標(予測)	実績度
	-	
事務事業の実績	令和元年度の訪問件数は2,002件、対面での対応者数は1,618人であった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	関係部署、機関との更なる連携強化を図り、乳児のいる家庭の孤立化を防ぎ、地域の中で子どもがすこやかに育つことができる環境整備に取り組むとともに、訪問家庭に必要な情報を届ける。	

# 事務事業実績測定調書

10999990045	私立保育幼稚園課運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	15000200	子ども未来部私立保育幼稚園課
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	課の円滑な運営ができる状態。				
事業概要	予算及び決算に関する事務、照会回答事務、物品購入、物品管理事務、文書の收受、発送、管理事務など。				

## 2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績						

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	3.03	3.10	3.22
正職員数	2.65	2.67	2.00
非正規職員数(計)	0.38	0.43	1.22
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.38	0.43	1.22
■人件費総額(千円)	20,961	21,320	18,516
正職員人件費(換算額)	20,866	21,229	16,034
非正規職員人件費(計)	95	91	2,482
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	95	91	2,482
■直接経費(千円)	463	469	23,080
■事務事業の総計(千円)	21,424	21,789	41,596
国庫支出金	0	0	13,866
府支出金	0	0	5,608
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	8	8	8
一般財源	21,416	21,781	22,114

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	-	
事務事業の実績	必要な事務処理など、子育て事業課の運営を行った。 また、令和元年10月から幼児教育・保育の無償化が開始し、関係業務を行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	適正かつ適切な業務運営に努める。	